宗教と環境と道徳の町

KOYA

11

2026 Vol.148

高野町広報



TOPICS

P8　第 53 回 高野山ろうそくまつり
P12　敬老の祝いで介護施設を訪問しました！
P15　令和８年度 消防本部新入職員の紹介

こうや七不思議 其の一



皆様は「こうや七不思議」をご存じでしょうか。

昔から高野山には、語り継がれてきた不思議な言い伝えがいくつもございます。それらは、高野山の歴史やお大師様への信仰と深く結びつき、今もなお私たちの身近なところに残っています。昔から伝わる「こうや七不思議」をいくつかご紹介させていただきます。

今回は、七不思議のひとつ「高野にハブ（毒蛇）なし」というお話をさせていただきます。

現在の高野山には、蛇類がたくさんいますが、ハブ（毒蛇）は出会わないそうです。しかし昔は、高野山にも大蛇のような毒ヘビがたくさんいたそうです。



奥之院参道の入り口には、数取り地蔵尊というお地蔵様が祀られており、数取り地蔵様はお大師様がいらっしゃる御廟に参拝する方の人数を調べてくれています。ある日、お地蔵様がお大師様のもとへ参詣に行かれる人数より、帰られる人数の方が少ないということに気づかれました。



お地蔵様は不思議に思い、調べてみると、なんと、参道の途中に大毒蛇がいて、参詣の方を見かけると、襲いかかって食べていたのです。これを知ったお地蔵様は大変悲しんで、お大師様にこのことを申し上げました。



お大師様も大変お嘆きになり、御廟から出られ、竹のほうきでこの大蛇を封じ込まれました。再び竹のほうきを使う時代になれば封じを解くと約束されたそうです。

それ以来、高野山の本山をはじめ、町家にいたるまで、竹のほうきは使わず、クロモジの枝でほうきをつくって使用していたそうです。

しかし、最近ではクロモジのほうきの使用が見られる事は少なくなりましたが、毒蛇は今もなお姿を見せません。

こうした言い伝えには、昔の人々が高野山をどのように捉え、どのような思いで暮らしていたのかを感じられる魅力があります。

次回も「こうや七不思議」のひとつをご紹介させていただきます。どうぞお楽しみに。

問 高野山真言宗 総本山 金剛峯寺
☎ 0736-56-2012

今月の表紙



撮 影 日：令和８年９月15日
撮影場所：富貴 宝蔵院
撮 影 者：伊都振興局地域づくり部
白草 竜太様

高野町では広報高野の表紙写真を募集しています。
詳しくは、高野町 HP「表紙写真募集」ページをご覧ください。
https://www.town.koya.wakayama.jp/town/bosyu/15755.html

高野山高等学校 講堂・校門


講堂 外観


講堂 内部

高野山高等学校創立 140 周年記念の年である本年に高野山高等学校の象徴ともいえる建造物である講堂と校門が国の登録有形文化財に登録されました。講堂と校門は、高野山高等学校を象徴する建造物であり、昭和初期から 1 世紀近く高野山で学ぶ子供達を見守ってきた建造物です。

高野山高等学校は、高野山の北西端の谷上と呼ばれる地区にあります。ここには近世頃までは数十に及ぶ塔頭寺院が存在していましたが、明治 21 年の山内の大火に起因する山内寺院の統廃合の動きの中で、明治時代末頃までにほとんどの寺院が廃絶もしくは他所に移転されました。その後、大正 14 年に、高野山高等学校の前身である高野山中学が現在地に移転され、現在では谷上地区のほぼ全域が学校敷地となっています。

高野山高等学校の歴史は、140 年前の明治 19 年（1886）に現在の金剛峯寺本坊の西半にあたる興山寺跡に置かれた「古義真言宗尋常中学林」に始まります。その後、明治 41 年（1908）に「私立古義真言宗聯合高野中学林」、大正 5 年（1916）に「私立真言宗高野山中学」に改称、大正 14 年（1925）に現在地に校舎が建設されたことにより興山寺跡から現在地に移転され、大正 15 年（1926）に「高野山中学」に改称、さらに昭和 23 年（1948）に学制改革により「高野山高等学校」となりました。


校門（戦時中）

現在地での学校施設の整備は、大正期に始まり、大正 12 年（1923）に寄宿舎、大正 14 年に旧校舎が建設されました。昭和 11 年（1936）には、根本大塔の建設に関わった大浦徳太郎の設計により講堂が建設され。昭和 12 年(1937)には、創立 50 周年を記念して校門のほか、御真影奉安殿、国旗掲揚台、武道場、武器庫が建設されています。その後、昭和 18 年（1943）に図書館、昭和 30 年（1955）に旧体育館、昭和 44 年(1969)に柔道場が建設、昭和 54 年(1979)には、木造の旧校舎が廃され、鉄筋コンクリート造による現在の校舎が建設され、昭和 61 年に創立 100 周年を記念して、鉄筋コンクリート造の現在の体育館が建築されたことにより、現在みられる学校施設の構成となりました。


高野山高校校門

戦前に建設された建物のほとんどは、老朽化などにより残されていませんが、今回文化財登録された昭和 11 年建設の講堂と昭和 12 年建設の校門は、往時の姿をよく残しています。特に講堂は、毎日行われる朝礼で使用されており、全校生徒が集まり御法楽を捧げています。講堂と校門は、高野山という歴史的な宗教都市にある学校施設としてふさわしい建造物であり、これからも永く高野山で学ぶ子供達を見守っていくことでしょう。

問 教育委員会 ☎ 0736-56-3050

令和７年度

決算報告

高野町の会計は、総務費・民生費・教育費など行政サービスを行ううえで基本となる一般会計と、国民健康保険など6つの特別会計、簡易水道など3つの事業会計（企業会計）の合計10会計から成り立っています。



会計別決算総括表

会計名		歳入	歳出	差引
一般会計		47億3,164万円	44億6,342万円	2億6,822万円
特別会計	国民健康保険	4億4,494万円	4億1,183万円	3,312万円
	国保富貴診療所	6,969万円	5,934万円	1,036万円
	富貴財産区	545万円	460万円	85万円
	介護保険	5億7,680万円	5億3,900万円	3,780万円
	高野山総合診療所	3億1,013万円	2億8,310万円	2,702万円
	後期高齢者医療	1億5,082万円	1億4,708万円	375万円
簡易水道事業会計	収益的	1億4,333万円	1億3,253万円	1,080万円
	資本的	7,541万円	1億15万円	△2,474万円
富貴簡易水道事業会計	収益的	2,852万円	2,499万円	353万円
	資本的	1,450万円	2,159万円	△709万円
下水道事業会計	収益的	3億4,118万円	3億2,498万円	1,620万円
	資本的	5,901万円	1億5,101万円	△9,200万円

用語解説

【歳入】

■自主財源（町が自主的に調達できる財源）

町税・・・・・・・町民の皆さんから納めていただいていた税金や企業からの法人税など

使用料・手数料・・町営住宅等、町所有の施設使用料と、諸証明の交付手数料など

繰入金・・・・・・各基金や他の会計などから繰り入れたお金

■依存財源（国や県の基準により交付されたり、配分される財源）

地方譲与税・・・本来、地方税として徴収すべき税を徴収の便宜等から、いったん国が徴収し、一定の基準に従い地方に譲与される税

地方交付税・・・財政力の差により行政サービスに大きな較差が生じないように、一定の基準により国から交付される税

国庫・県支出金・・町が行う特定事業に対して国や県からその使い道を定めて交付される資金

町債・・・・・・・道路や施設の建設や改修などのための財源となる長期的な借入金

【歳出】

性質別歳出

人件費・・・・・議員報酬、特別職給与、職員給与など、勤務の対価として支払われる経費

扶助費・・・・・社会保障制度の一環として、児童、老人、障害者、生活困窮者等を支援するための経費

公債費・・・・・町が借りた借入金の元金・利子の返済金

普通建設改良費等　道路や施設の建設、大規模改修や災害復旧事業などのための経費

物件費・・・・・旅費や消耗品費など、他の性質に属さない消費的な経費

補助費等・・・・・各種団体などに対する補助金・負担金、水道事業に対する繰出金など

繰出金・・・・・他の会計等に支出するお金

目的別歳出

議会費・・・・・議会の運営経費

総務費・・・・・防災対策、地域振興対策など町民が安心して暮らすための費用や基金への積立金、選挙費、内部管理などの経費

民生費・・・・・障害者やお年寄りに対する福祉、子育て支援などの事業費

衛生費・・・・・健康で衛生的な生活環境を守るための保健・医療・環境などの事業費

農林業費・・・・農林業の振興を図るための支援や生産基盤整備などの事業費

商工費・・・・・商工業の振興を図るための支援や中小企業、観光振興のための事業費

土木費・・・・・道路、河川、公園などの整備事業費

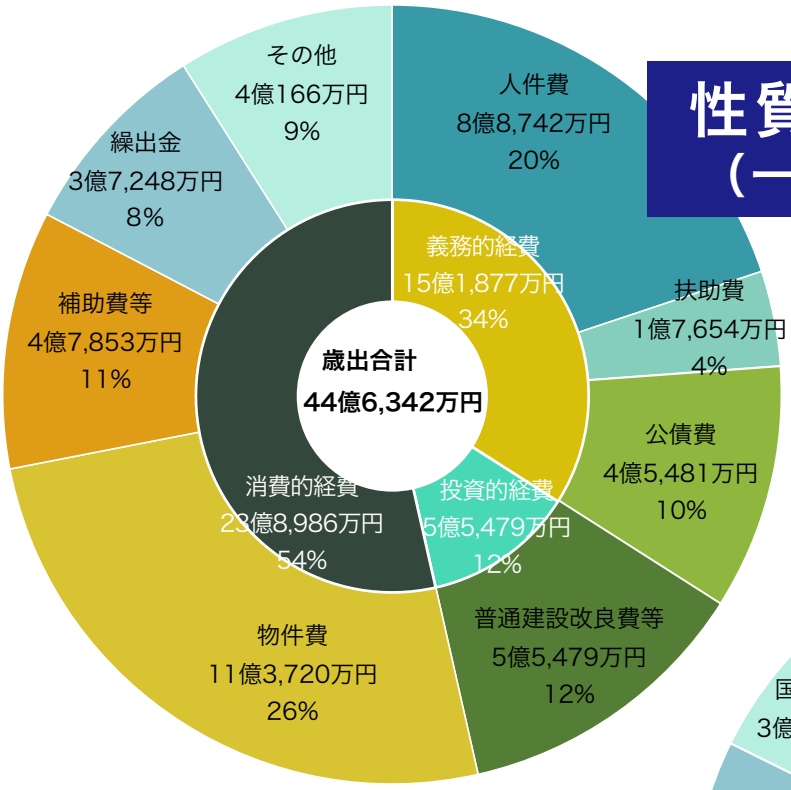
消防費・・・・・町民生活の安全を守る消防活動費

教育費・・・・・学校教育・生涯学習の充実、芸術・文化・スポーツ振興の経費

災害復旧費・・・被災した施設などの復旧に要した費用

公債費・・・・・町が借りた借入金の元金・利子の返済金

性質別歳出（一般会計）

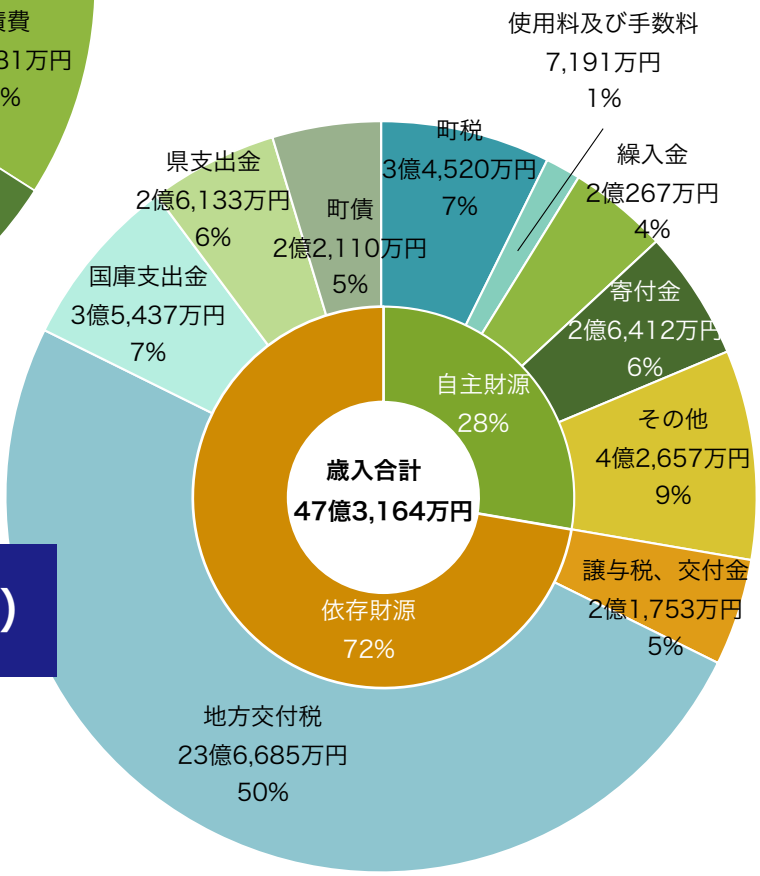




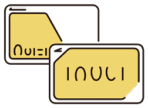




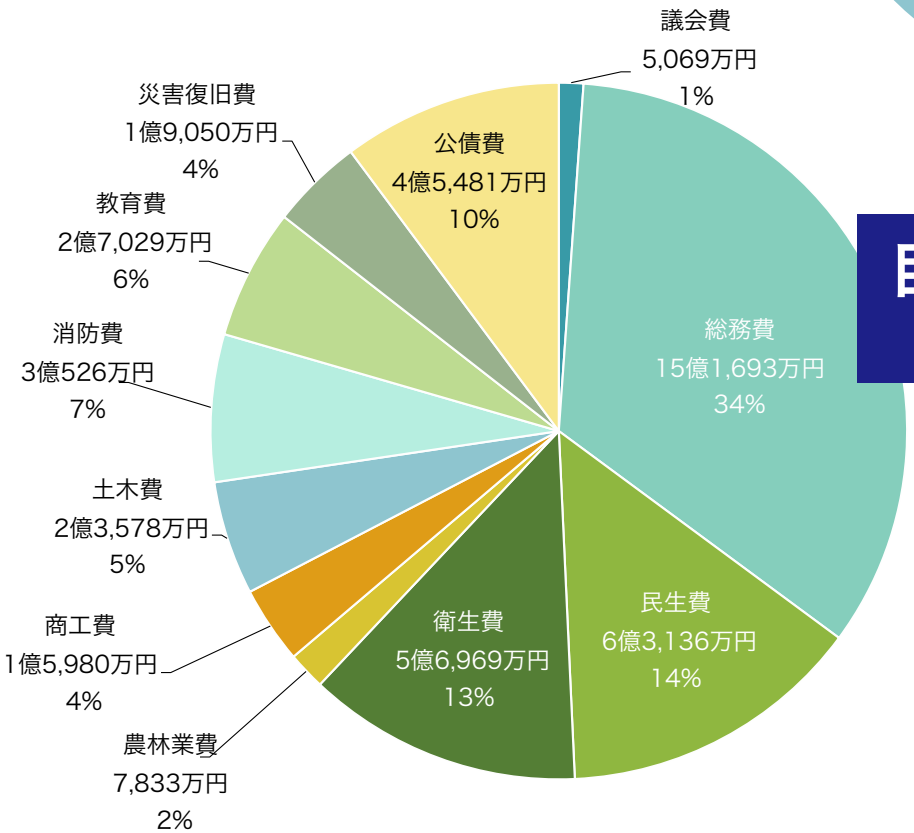
歳入（一般会計）







目的別歳出（一般会計）







問 税務会計課 ☎ 0736-56-3000（代）

令和７年度に実施した 主な事業

❶ 一人ひとりが輝き支えあう活力のあるまち

外出支援助成事業　454 万円（民生費・介護福祉課）

満 80 歳以上の高齢者、重度の障がいをお持ちの方、80 歳未満でも運転免許証を自主返納されたり医師の診断により自動車の運転を控えている方に対し外出を支援するため、タクシー等の公共交通に利用できる助成券を発行しています。

集落生活用水確保支援事業　547 万円（総務費・観光振興課）

集落で管理ができなくなった取水施設について、専門技術を持った作業員が日々の管理を行っています。

生活応援プレミアム付商品券販売事業　1,546 万円（総務費・企画公室）

冬のあったか灯油券・米券配布事業　2,074 万円（総務費・企画公室）

昨今のエネルギー価格や原材料価格の高騰による物価高騰は、暮らしにも大きく影響を与えており、住民の負担軽減と地域経済の活性化を目的としたプレミアム商品券の販売と灯油・お米券の配布による生活支援を行いました。

公共ライドシェア等を活用した公共交通実証実験事業
816 万円（総務費・企画公室）

マルチタスク車両を活用し、高野町版ライドシェア「のってこーや」による実証実験を行い、ニーズ等のデータ収集・分析をもとに持続可能な交通サービスの検討を行いました。



❷人を育むまちづくり

小学校・中学校義務教育無償化事業　487 万円（教育費・教育委員会）

児童生徒の教材費及び校外学習費（修学旅行等）の無償化を行っています。

外国語教育支援事業　906 万円（教育費・教育委員会）

町内の児童生徒が中学校卒業時までに英語の４技能（聞く、話す、読む、書く）をバランスよく使うことができる力を育てる９年間の町独自のカリキュラムを策定し、到達目標に向けた効果的な指導ができるよう小中学校教員の支援を行っています。

通学支援事業　978 万円（教育費・教育委員会）

高野山地区の児童生徒に対するバス通学補助と花坂地区から高野山小・中学校への通学支援を行っています。

こども医療費助成事業　426 万円（民生費・住民健康課）

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、高校生世代までの医療費助成を行っています。



❸産業の活力創出に取り組むまちづくり

森林経営管理事業　2,423 万円（農林業費・建設課）

森林環境譲与税を活用し、町内の私有林（東又・南地区）について今後の管理方針の意向調査を実施。町への委託を希望する所有者については、管理及び経営を行うとともに、小規模な間伐や高性能林業機械の導入に要する経費を補助しています。

地域おこし協力隊事業　998 万円（農林業費・観光振興課）

富貴地区のブランド化、農作物の販路拡大、大和当帰の栽培技術継承などの活動を行っています。

駐車場管理運営事業　2,979 万円（商工費・観光振興課）

公衆便所管理運営事業　3,492 万円（商工費・観光振興課）

多くのお客様をお迎えするため、町内の駐車場及び公衆トイレの管理、修繕等を総本山金剛峯寺と協力して行っています。

広域観光推進事業　691 万円（商工費・観光振興課）

白浜町、九度山町と広域観光に関する協議会を設立し、新たな観光ルートの開拓や、プロモーション活動の相互協力体制を築いています。

❹安全で安心な生活を実現するまちづくり

公営住宅長寿命化改修事業　4,150 万円（土木費・建設課）

建物の耐久性向上と居住環境の改善のため、桜団地１号棟の内部改修と桜団地集会所外部改修を行いました。

都市計画マスタープラン策定事業　490 万円（土木費・建設課）

立地適正化計画策定事業　710 万円（土木費・建設課）

都市計画の基本的な方針を定めるマスタープランを策定し、様々な都市機能を誘導する区域を定める立地適正化計画の策定を進めています。

消防通信機器更新事業　7,369 万円（消防費・消防署）

消防救急デジタル無線及び高機能消防指令システムの更新を行っています。

農林業施設災害復旧事業　1,018 万円（災害復旧費・建設課）

公共土木施設災害復旧事業　１億 8,032 万円（災害復旧費・建設課）

令和５年から６年に発生した豪雨災害等の復旧を行いました。

❺豊かな自然、歴史、文化を守り活かすまちづくり

歴史友好都市交流事業　25 万円（総務費・企画公室）

令和６年の世界文化遺産登録 20 周年を契機として、四国各県の高野町ゆかりの市町との連携強化を進め、その一環として「西の高野」と称される太龍寺等、豊かな歴史と文化を有する徳島県阿南市と「歴史友好都市」締結を行いました。



文化財登録推進事業　214 万円（教育費・教育委員会）

未指定の文化財の状況把握を行い、新たな指定に向けた文化財保護体制の充実を図りました。

❻効率的な行政運営と財政の確保

将来の災害に対する備えなど基金への積み立て

剰余金を財政調整基金へ１億 8,550 万円積み立てました。

ふるさと納税の推進

ふるさと応援寄附金２億 2,593 万円に対し、経費を除いた１億 632 万円を基金へ積み立てています。

第 53 回 高野山ろうそくまつり



第 53 回「高野山ろうそくまつり」が、8 月 13 日（木）に高野山奥の院にて開催されました。奥の院へと続くおよそ 2km の参道には、ろうそくや置灯籠が並べられ、ご先祖様をはじめ、奥の院に眠るすべての御霊（みたま）を供養する厳かな夜となりました。

毎年、高野山小・中学校の児童・生徒と南山苑へ入居されている方にろうそくまつりで使用するろうそくに串刺し作業をしていただいております。

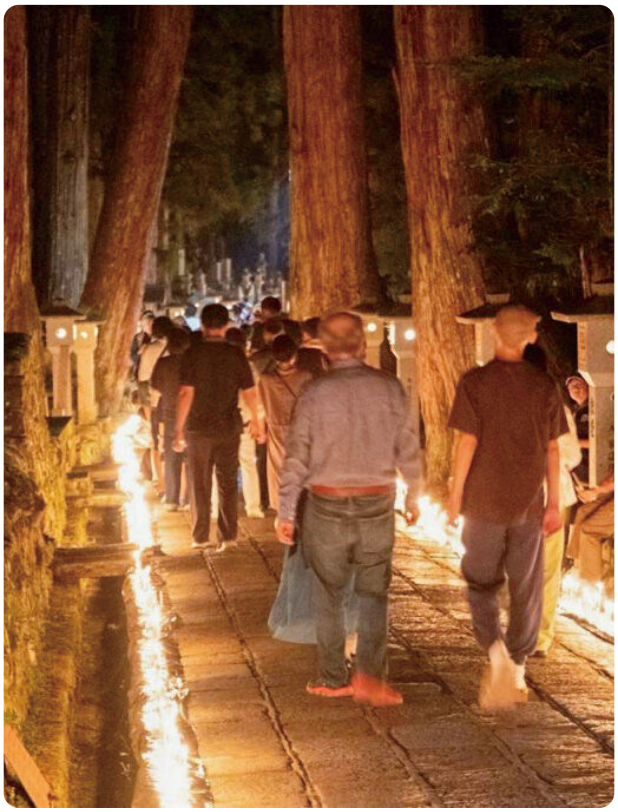


今年も英霊殿前に、祈心灯で今年の一字を作成しました。今年の一字は『弘』で『弘』には『広くひろめる・行き渡らせる』といった意味合いがあり『すべての祈りが広く届きますように』そんな願いが込められています。



参道の途中には高野山中学校の生徒に書いていただいた「ろうそくまつりポスター」を展示し、子どもたちの想いが込められた作品が来場者の目を引いていました。

参道沿いには、竹灯籠や己書（おのれしょ）灯籠が温かな光を放ち、町内の歩道には町民の皆さまによる願い事が書かれた置灯籠が設置され、ろうそくの光と







ともに想いのこもった景色が広がりました。

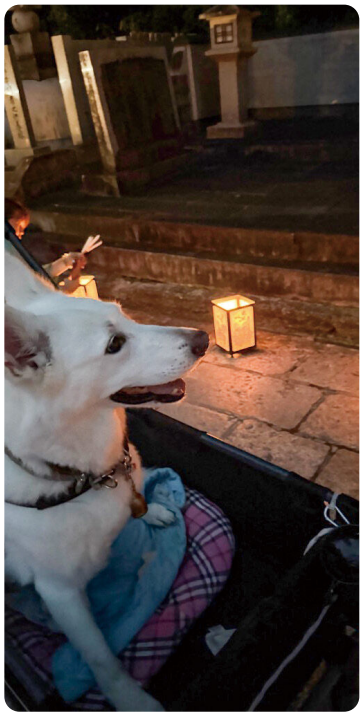
約 1000 年もの間、絶えることなく灯されている「お照の一灯」から分けられた火を、参拝者の皆さまが手に取り、一本一本ろうそくに火を灯していくことで、石畳の参道は幻想的な光に包まれました。

この行事を通じて、私たちは改めて命の尊さと、日々の平穏に感謝する気持ちを深めることができました。

ご協力いただいた関係者の皆さまをはじめ、ろうそくまつりにご参拝いただいたすべての皆さまに、心より御礼申し上げます。







問 高野山ろうそくまつり実行委員会事務局 ☎ 0736-56-3050

花坂地区での地域担当職員活動

鳴川神社の祭典と夏祭りのお手伝いしました

高野町では、住民の皆様と行政が一体となった「協働のまちづくり」を進めるため、地域担当制度を導入しています。今回は、花坂地区を担当する総務課の職員が、地域の伝統行事である「鳴川神社の祭典」と「夏祭り」のお手伝いを行いました。

8 月 15 日の当日は、地域の役員や住民の皆様と一緒に、会場の準備、夏祭りの屋台ではやきとりやたこせんの販売などをさせていただきました。

祭典を通じて花坂地区の伝統に触れるとともに、作業の合間には地域の歴史や日頃の思いについてお話を伺うなど、皆様と温かい交流を深める大変貴重な時間となりました。









問 総務課 庶務人事係 ☎ 0736-56-3000

みんなの富貴小学校をきれいにすることができました



8月23日（日）地区の地蔵盆を翌日に控え、富貴小学校で環境美化活動として草刈りが行われました。

子どもたちが気持ちよく新学期を迎えられるよう、富貴小学校と地区の皆さんが呼びかけ、町内外から約40名が参加しました。校長先生による説明を受けた後、参加者は協力して校庭やグラウンド、学校周辺の草刈り、清掃を行いました。

厳しい暑さの中、富貴・筒香地区の皆さんや児童・生徒の保護者、学校関係者に加え、地域とのつながりを深めながら新たな暮らしを考えている方々も作業に参加しました。皆さんの協力により、学校周辺は見違えるほどきれいになりました。

ご参加いただいた皆さん、暑い中ありがとうございました。











問 富貴支所 ☎0736-53-2301

熊本地震寄附金の代理寄附について

高野町では、7月28日に発生した熊本地震の被災地「芦北町」の代理寄附を受け付けております。寄附の受け付けは、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス災害支援」で12月31日まで実施しています。皆様のご協力お願いします。





ふるさとチョイス
災害支援

問 企画公室 企画ふるさと納税係 ☎0736-56-2932

暮らしの助け合いちっちらこ

川そうじを行いました



富貴地区を中心に未就園児の一時預かりや地域交流イベントなどを行っている「ちっちらこ」。8月26日（水）子どもから大人まで「ちっちらこ」関係者が総勢21名集まり川そうじを行いました。

スタッフの用意した紙芝居「ごみヒーローズ」で美化意識を高めた後、いつも遊んでいる川の上流に移動し沢山のゴミを見つけました。

中にはワイヤーやガラスなどの危険なゴミ、肥料袋が劣化して引っ張るとビニールが飛び散るものなども含め沢山のゴミを集めました。



終了後子ども達はきれいになった川で気持ちよく遊ぶ事ができました。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。











問 介護福祉課　福祉係
☎ 0736-56-2933

敬老のお祝いで介護施設を訪問しました！



９月16日（水）に敬老のお祝いとして、町長が町内の介護施設を訪問し、お祝いの品をお渡しました。「長年にわたり地域を支えてくださったことに感謝し、これからも健やかにお過ごしください」と声をかけ、施設の皆さんと笑顔のひとときを過ごしました。

問 介護福祉課 介護保険係 ☎0736-56-2933

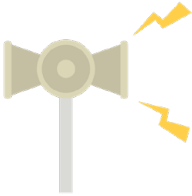




令和８年 秋季火災予防運動 を実施します

11月９日（月）から15日（日）までの一週間、全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。
この運動は、火災が発生しやすい時季を迎え、火災予防思想の一層の普及を促すことを目的としています。

防火標語（2026年度全国統一防火標語）**『火の確認 いい日を支える いい習慣』**



サイレン吹鳴のお知らせ

日時 11月９日（月）午前7:30

火災予防啓発の為サイレンを吹鳴します。
火災とお間違えのないよう、お願いします。

問 消防本部 予防係
☎ 0736-56-0119

あたたかいご寄付ありがとうございます

令和3年4月より毎月欠かさず匿名で寄付金を届けてくださる方がいらっしゃいます。お届けいただいた寄付金を活用して、生活支援が必要な方々にお米や生活用品を定期的にお届けしています。

ご寄付いただけることに深く感謝申し上げます。



問 介護福祉課 福祉係 ☎ 0736-56-2933

防災こうや

地域の笑顔を守る 交通安全啓発活動を実施



８月 18 日（火）朝、神谷集会所前にて交通安全の啓発活動を実施しました。神谷地区の方々をはじめ幹部交番のご協力のもと総員 13 人とワンちゃん 1 匹が参加し、通勤途中のドライバーへ交通安全を呼びかけました。

俗称「スーパー林道」は、幅が狭く見通しの悪い道路であり、朝夕の通勤時間帯には約 100 台近くの車両が通行します。住家前でもスピードを落とさず走るクルマも多く、付近にお住いの方々は、毎日怖い思いをされています。神谷・西郷両地区には高齢の方々が多く車両に気づくのに遅れたり、とっさに避ける行動も取りにくいことがあります。重大な事故防止のため住家付近では最徐行の徹底をお願いします。

交通事故は一人ひとりの注意で防ぐことができます。心と時間にゆとりを持ち、安全な街づくりにご協力をお願いいたします。



これも知っとこう！ 急に人が横断してくるかもよ！

停車中のバスのから、人が渡ってきたりすることがあります。
車で停車中の車両を追い越す際には、最徐行、一旦停止を心がけましょう。







問 防災課 ☎ 0736-56-9911

時 日時　所 場所　¥ 料金　申 申込方法　問 問い合わせ先　☎ 電話番号　住所　WEB サイト

Information

説明会・相談会

行政相談

問 総務課 ☎ 0736-56-3000

行政相談委員による相談所を下記のとおり開設いたします。

役所等の仕事についての苦情や意見・要望がありましたら、お気軽にご相談にお越し下さい。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

時 11 月 4 日（水）10:00 ～ 12:00

所 高野町役場 2階 応接室　¥ 無料



人権特設相談

問 総務課 庶務人事係 ☎ 0736-56-3000

人権擁護委員による相談所を下記のとおり開設いたします。

日常生活において心配事・悩み事等がありましたらお気軽にご相談にお越し下さい。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

時 12 月 1 日（火）13:00 ～ 15:00

所 高野町役場 2階 応接室　¥ 無料

遺言に関する説明会

問 和歌山地方法務局 橋本支局
☎ 0736-32-0206

令和8年 11 月 17 日（火）に和歌山地方法務局橋本支局において、橋本公証役場と連携し、遺言に関する説明会を開催します。

講師：橋本公証役場公証人、和歌山地方法務局橋本支局職員

内容：遺言書について、分かりやすく解説するとともに、公証役場で作成する公正証書遺言や自分で書いた遺言書を法務局に預けることで、相続でのトラブルを防ぐことができる制度（自筆証書遺言保管制度）について分かりやすく説明します。

時 11 月 17 日（火）14:00 ～ 15:30　¥ 無料

所 和歌山地方法務局 橋本支局3階 第1会議室
（橋本市東家5丁目2－2）

申 予約制・定員制
11 月 16 日（月）17 時締切
和歌山地方法務局橋本支局総務係
☎ 0736-32-0206（自動音声案内2番）

お知らせ

宝くじ助成金で消防団員用ヘルメットを整備

問 消防本部 総務係 ☎ 0736-56-0119
https://www.town.koya.wakayama.jp/bousai/information/39428.html

一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用して、経年劣化が進んでいる消防団員用ヘルメット（200 個）を更新整備しました。





今回の整備により、災害現場や訓練時における消防団員の安全確保と活動環境の改善が図ることができ、また、消防団員の士気向上や、地域防災力のさらなる強化につながることが期待されます。

犯罪被害者月間

問 総合相談窓口短縮ダイヤル #9110
性犯罪相談窓口短縮ダイヤル #8103
橋本警察署 ☎ 0736-33-0110

犯罪被害者月間 11 月 1 日から 12 月 1 日まで

こんなことで悩んでいませんか？

・被害後、不安や恐怖を感じる
・事件のことを思い出してつらくなる
・医療費や生活費など経済的な負担が心配
・警察や裁判所などの手続きがわからない
・家庭や職場、学校にどう相談したらよいかわからない


犯罪被害者等支援
「きしゅうの ギュっとちゃん」

被害からの回復には、**周囲の理解と支え**が大切です！

令和 7 年度「犯罪被害者等支援に関する標語」最優秀作品

「わたしにも　できる支援が　ここにある」

令和８年度 消防本部新入職員の紹介

令和8年度新規消防職員として採用された6名のフレッシュ消防士。採用後、消防学校で消防士としての基礎を学ぶため、六ヶ月間の厳しい初任教育訓練を終え、町民の命と安全を守るという使命感を胸に、勤務に就いています。新規採用の職員6名には、今後、経験を積み重ねることにより、さまざま災害現場等で活躍することを期待しています。どうぞよろしくお願いいたします。





① 小谷 桂人（こたに けいと） ② 18 歳 ③ 和歌山県和歌山市 ④ 筋トレ、ドライブ
⑤ 高校 3 年の時、高野町消防本部を見学し、職員の優しさと温かみのある対応を実感しました。そして、歴史的建造物も多い街並みや町民の生命、財産を先輩たちと守りたいと決意し、志望しました。住民の方々の生命や財産をあらゆる災害から守るため、日々訓練や勉学に励み、精進していきたいです。また、住民の方々に「この人が居てくれて良かった」と頼りにされるような消防職員になりたいです。



① 清水 竜馬（しみず りょうま） ② 18 歳 ③ 和歌山県上富田町 ④ ラグビー、スケボー
⑤ 歴史が深く、自然が豊かなところに魅力を感じ志望しました。また、観光客や参拝者が訪れる地域の安全を守り、地域住民に寄り添った消防士として働きたいと考えたからです。まだまだ未熟ですが、訓練を積み重ねるごとに成長し、住民の皆さまが安心して生活できるよう頑張りたいと思います。相手の立場になり行動できる消防士になります。



① 田中 将（たなか しょう） ② 18 歳 ③ 和歌山県白浜町 ④ バスケットボール
⑤ 私は自然が好きで幼いころに高野町に訪れた事があります。高野町の豊かな自然や歴史の深い建造物とそこに住む町民の方々の暮らしを災害から守りたいと考えたからです。日々の訓練を真剣に取り組み、体力、知識、技術を身に付けて、訓練で培ったことを活かして現場経験を積み重ねて行き、町民に信頼される消防士を目指します。



① 小幡 晏志（おばた あんじ） ② 21 歳 ③ 滋賀県長浜市 ④ スノーボード
⑤ 地域住民に寄り添ったサービスを行っている点と、へき地医療を学び、救急救命士として高野町の住民の方々の命を救いたいと考えたからです。町民の皆さまに信頼していただけるように日々の生活を大事にし、「初心忘るべからず」をモットーに何事にも頑張って取り組んで行きたいと考えています。よろしくお願いします。



① 田島 広翔（たしま ひろと） ② 22 歳 ③ 福岡県岡垣町 ④ 海釣り
⑤ 小規模だからこそ一人ひとりの責任が大きく、町民や観光客、世界遺産を守るという高い誇りとやりがいを持てる点に強く魅力を感じたからです。県外出身だからこそ初心と感謝を忘れず、一日も早く高野町の即戦力となれるよう全力で励み、町民の皆さまに信頼される消防吏員を目指し、日々頑張っていきます。



① 萬里川 倖世（まりかわ こうせい） ② 23 歳 ③ 大阪府羽曳野市 ④ 旅行
⑤ 歴史や自然の魅力にあふれ、多くの人が訪れるこの特別な町を守りたいと感じたからです。これから様々なことを経験し、多くのことを学ぶと思いますが、日々勉学や訓練に励み、町民の皆さまだけでなく、観光で訪れる方々にも信頼される消防士になれるよう精一杯努力してまいります。消防学校で学んだことを生かし、日々知識と技術の向上に努めます。

① 氏名 ② 年齢
③ 出身地 ④ 趣味
⑤ 高野町を志望した理由と今後の抱負

問 消防本部 総務係 ☎0736-56-0119

子育て 情報コーナー



子育て支援センターだより

子育て支援センターは「乳幼児と子育て中の保護者が交流を深める場所」「子育ての不安や悩みを相談できる場所」として開設しています。

日 時 **月曜日～金曜日　9:00～14:00**
（祝日・年末年始・気象警報発令時はお休みします）
※申込は不要です。　※時間内の出入りは自由です。
※利用時間内のお好きな時間に遊びに来てください。

場 所 **子育て支援センター（高野山こども園内）**

持ち物 水筒、タオル、着替えなど

お願い 子育て支援センターでは、来られた皆さんが楽しく安心してご利用いただくために下記の５つのことをお願いしています。ご協力よろしくお願いします。

1 お子さんの事故やケガを防ぐため、保護者の方の見守りをお願いします。
2 保護者の方で、様々な事情により感染等の不安を抱く場合は、マスクを着用してください。
3 手洗い、手指の消毒を実施してください。
4 発熱、せき、下痢、嘔吐、倦怠感など体調が悪い時は、利用を控えてください。
5 施設内は常時換気していますので、体温調節のしやすい服装でお越しください。

11月のイベント

4日（水）10:00～11:00
絵本を楽しもう



11日（水）10:00～11:00
園庭遊び



18日（水）10:00～11:00
親子ふれあい遊び



問 **子育て支援センター（高野山こども園内）**
☎ 0736-56-2320

こどもの健康づくり



健康診査・相談

◆対象者の方には個別にご案内します。

実施日 / 会場	**健康相談**の対象児 9：30～10：30	**乳幼児健診**の対象児 10：30～11：30
11月 12日（木） **高野町保健福祉センター** 上記の日程以外で個別に保健師が相談に対応いたします。 予約先：0736-56-5600	3か月児	4か月児
	6か月児	7か月児
	9か月児	10か月児
	1歳6か月児	1歳6か月児
	2歳6か月児	3歳6か月児
	3歳6か月児	

問 **住民健康課 保健師** ☎ 0736-56-5600



11月のサークル/教室

地域	場所	サークル/教室	日	時	問い合わせ先
高野山	高野山 学びの杜 中央公民館	フレッシュ体操	5日（木）	13:00～16:00	中央公民館 ☎0736- 56-2076
		書道教室	11日（水） 25日（水）	19:00～21:00	
		高野町卓球クラブ <メンバー募集中>	毎週水曜日	13:00～15:00	
	高野山学びの杜 アリーナ	高野山バドミントンクラブ	毎週木曜日	19:00～22:00	
	高野山森林公園 屋内多目的広場	グラウンドゴルフ（高野山）	毎週木曜日	9:00～11:00	高野町地域包括 支援センター 0120-814-180
	高野山テレワーク センター （旧森林公園管理棟）	健康づくりウォーキング	10日（火）	9:30～ （受付 9:00）	住民健康課 ☎0736- 56-5600
	高野町 保健福祉センター 2F	ジム トレーニング教室	12日（木）	13:40～ （受付 13:10）	
富貴・筒香	富貴小・中学校 体育館	健康体操Hearts	毎週金曜日	19:00～20:30	中央公民館 ☎0736- 56-2076
	東富貴 多目的集会所	体操教室	6日（金）	9:30～ （受付 9:00）	住民健康課 ☎0736- 56-5600
		みんなでボッチャ	10日（火）	13:30～15:00	高野町地域包括 支援センター 0120-814-180
	富貴小・中学校 グラウンド	グラウンドゴルフ（富貴）	毎週水曜日	9:30～11:30	





保健師コラム

塗り薬のヒント

木枯らしに落ち葉が舞う季節になりました。乾燥した風や室内の暖房でお肌の乾燥が気になり「塗り薬」を考える機会が多くなると思います。市販品や医療機関で処方される塗り薬について、今年度、各地域で行っている介護予防教室で薬剤師の方にご指導いただいている内容の一部をご紹介いたします。

軟膏

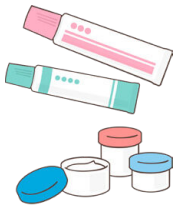
白色ワセリンなどの油性基剤をベースに作られ、カサカサ乾燥した患部にもジュクジュク湿潤した患部にも使うことができ、保湿力が高く、皮膚を保護する効果があります。クリームに比べて硬くなりやすいので、塗る前に手のひらや手の甲に取って少し温め柔らかくなってから塗るようにしましょう。



クリーム



油性成分に加え、水やグリセリンなどの水分を含む基剤により作られているので軟膏に比べ吸収されやすく、さらっとなめらかでのびがよいほか、水で洗い流せるので汗などでも流れやすいことや、軟膏に比べて刺激が強いので傷のある部位やジュクジュクした部位は適さない特徴があります。



これらは軟膏とクリームの一般的な特徴ですので、市販品を購入するときや医師に相談するときの目安にしていただけたらと思います。

問 保健師 ☎0736-56-5600
☎ 0120-814-180

高野町地域包括支援センター便り

介護予防教室へ出かけませんか？

高齢になっても住み慣れた地域で自分らしくイキイキと暮らしたい―。そんな思いをサポートするため、高野町地域包括支援センターでは、町内各地の集会所等で「介護予防教室と健康相談」を毎月開催しています。





教室では、保健師による健康相談をはじめ、理学療法士や上級フレイルトレーナーによる体操、管理栄養士や薬剤師による健康講話、さらには歯科衛生士によるお口の個別相談など、多彩なプログラムをご用意しています。専門職のアドバイスを直接聞ける貴重な機会であるとともに、日頃の運動不足解消や、地域の方々との楽しい交流の場としても大変ご好評をいただいています。



内容は毎月の広報に掲載しています。「どの会場でもご参加いただけます」ので、お近くの会場はもちろん、気になるテーマに合わせてお好きな場所へ気軽にお越しください。皆様のご参加を心よりお待ちしております！



問 地域包括支援センター ☎ 0120-814-180

11月の介護予防教室と健康相談



※保健師による健康相談のあと、各会場で以下の内容で介護予防教室を実施します。
※どの会場でもご参加いただけますので、ぜひお越しください。
※高根地区、湯川地区、筒香地区については、地域包括支援センターより訪問します。

会場	日時		内容
中の橋老人憩いの家	6日（金）	10:00～15:00	歯科衛生士よるお口の個別相談
明遍集会所	18日（水）	13:30～15:00	作業療法士による体操
保健福祉センター	13日（金）	13:30～15:00	理学療法士による体操
花坂多目的集会所	5日（木）	13:30～15:00	上級フレイルトレーナによる体操
東細川へき地集会所	19日（木）	13:30～15:00	上級フレイルトレーナによる体操
神谷集会所	18日（水）	10:00～11:30	保健師による健康相談など
相ノ浦集会所	4日（水）	10:00～10:30	保健師による健康相談など
西郷集会所	4日（水）	13:30～14:00	保健師による健康相談など
大滝集会所	19日（木）	10:00～10:30	保健師による健康相談など
杖ケ薮　龍福寺	12日（木）	15:00～15:30	保健師による健康相談など
下筒香集会所	17日（火）	10:00～10:30	保健師による健康相談など
筒香多目的集会所	13日（金）	10:00～11:30	理学療法士による体操
富貴高齢者生活福祉センター	17日（火）	13:30～15:00	薬剤師によるお話と健康相談

11月の一般健康相談

会場	日時		内容
高野町役場	2日（月）	10:00～11:30	保健師による健康相談 ※健康相談日以外でも電話や訪問で相談できます。（住民健康課：0736-56-5600）

問 **地域包括支援センター** ☎ 0120-814-180　**住民健康課 保健師** ☎0736-56-5600

町民広場は、地域団体等のイベントやお知らせ、活動紹介をするためのコーナーです。掲載ご希望の方は企画公室 企画広報秘書係まで

広報こうや KOYA 11
2026年11月号 Vol.148
編集・発行
高野町 企画公室 企画広報秘書係

フキシネマ盆踊り





９月５日（土）東富貴の宝蔵院でフキシネマ主催の盆踊りが開催されました。

当日までの１週間は天気が悪くハラハラしましたが、この日はみんなの願いが届き、雨は降らず過ごしやすい気候となりました。

18時からDJが曲をつなぎつつ生演奏が始まりました。チェロ、サックス、鍵盤ハーモニカ、和太鼓、チャンチキの演奏に歌い手がこぶしを効かせて歌い上げ、踊り子たちは疲れ知らずに踊り続けました。





富貴に伝わるやっちょんまかせのリメイク版「ようかいやっちょん」も。即興の歌詞に、初披露の振り付けも登場して大盛り上がり。

悪天候かと予想されたこの日も沢山の人に来ていただき、年々参加者が増え、内容もどんどんパワーアップしています。

支えてくれている皆様、ありがとうございました。今後ともフキシネマパラダイスをよろしくお願いいたします。



今後の予定

10月31日（土）14:00～ ハロウィンちんどんパレード
11月14日（土）13:30～ みんなの音楽会
12月日時未確定　　もちつき大会



みんなでたのしもー

問 フキシネマパラダイス
https://yakode-design.wixsite.com/fuki-cinema
fuki.cinema@gmail.com

高野町の人口
9月末日現在

人口 2,528人（前月比 −3）　男 1,231人 / 女 1,297人
世帯 1,539戸（前月比 +3）　出生 0人　死亡 4人　転入 12人　転出 11人

高野町の最新情報は公式ホームページをご覧ください。

高野町役場　〒648-0281　和歌山県伊都郡高野町高野山636
☎0736-56-3000/Fax 56-4745/ https://www.town.koya.wakayama.jp
窓口時間：平日8時30分～17時15分（土・日曜、祝日、年末年始は閉庁しています。）